

# 平成30年度教育構想図

## 【地域の概要】

・安中市の北西に位置し、西に妙義山、浅間山を望む里山に囲まれた自然豊かな地域である。学校の周囲は、美しい田園風景が続き、裏には後閑城址である城山(じょうやま)がそびえている。  
 ・児童数の減少が続いているが、地域との連携が図られている。保護者は一般的に教育に対する関心が高い。

## 【めざす教師像】

・確かな学力の育成を目指し、教材研究を大事にして、授業改善に努める教師  
 ・組織の一員として互いに信頼し、教育公務員としての自覚を持つ教師

## 学校教育目標

心ゆたかに 自ら学ぶ たくましい児童の育成

### <めざす児童像>

- 心ゆたかな子(徳)
  - ・親切にできる子
  - ・あいさつや返事のできる子
  - ・進んで清掃や係活動に取り組める子
- 自ら学ぶ子(知)
  - ・よく聞き考え進んで発表する子
  - ・本をたくさん読む子
  - ・学習習慣を身に付ける子
- たくましい子(体)
  - ・進んで体をきたえる子
  - ・規則正しく生活する子
  - ・最後までやりとげる子
  - ・健康や安全に気をつける子

<合い言葉> ぽかぽか(徳) きらきら(知) にこにこ(体)

## 【児童の実態】

・素直で純粋である。  
 ・あいさつができる。  
 ・上級生が下級生の面倒をよく見る。  
 ・落ち着いて学習に取り組むが、ゆっくりである。  
 ・自分の考えをまとめて相手に伝える力が弱い。  
 ・正しい判断力のもと、行動することに課題がある。

## 【めざす学校像】

・一人一人の児童が大切にされ、児童と教師が生き生きと活動する学校  
 ・保護者や地域に信頼され、児童が安全で安心な環境の下で活動できる学校

## 学校経営方針

- 1 全教職員が学校経営に参画し、協働体制のもと、互いに信頼し合い、活力ある学校づくりに努める。
- 2 学校課題の解決にかかわる幅広い研究や実践的な研修を行い、教職員の資質や指導力の向上に努める。
- 3 学習指導要領に基づいた教育計画の編成・実施・評価に努める。
- 4 授業を大切にし、深く確かな教材研究によって、学力の向上に努める。
- 5 子ども一人一人が生き生きと学校生活を送り、よさを伸ばすことのできる学校づくりに努める。
- 6 教師と児童の心のふれあいを深め、積極的な生徒指導の充実に努める。(いじめのない学校づくり)
- 7 家庭・地域との連携を図り、信頼関係を基盤とする開かれた学校づくりに努める。

豊かな人間性の育成 (温かい人間関係づくり)	確かな学力の向上 (わかる楽しい授業づくり)	心身の健康と体力の向上 (たくましいからだづくり)
○全教育活動を通じた道徳教育や人権教育の充実 ・道徳の時間の指導の充実 心に響く道徳の授業 ・教職員や保護者の人権感覚を高める取組の充実 ○授業中における積極的な生徒指導の推進 ・好ましい人間関係に支えられた集団づくり ・子どものよさを認め励ますための学級の風土づくり ○生活指導の充実 ・あいさつや返事、言葉遣い、基本的な生活習慣の育成 ・清掃・奉仕活動の充実 ○自主的自発的な活動を促す児童会活動の推進 ・委員会活動、当番活動の工夫改善 ・縦割り班活動の推進 ○きれいな学習環境づくり ・校舎内外の学習環境の整備 ・教室や廊下等の掲示の工夫 ・花いっぱい環境づくり ○特別支援教育に関する指導の充実 ・特別な配慮を必要とする児童への支援の工夫 ・個別の指導計画をもとにした計画的組織的な取組の推進 ・家庭、医療機関、SC等との連携	○個に応じたきめ細かな指導の充実 ・一人一人の実態を踏まえたわかる授業づくり ・ねらいを明確にした子ども主体の授業づくり ・児童の「わかる・楽しい授業」に結びつく指導過程の工夫 (合同学習の工夫) ・表現力を高める授業の工夫 ○指導と評価の一体化 ・学習過程での評価を指導に生かす工夫 ・学習状況調査等の調査結果を指導に生かす取組の推進 ○基本的な学習習慣の確立 ・「学習のきまり」を生かした指導の徹底 ・朝読書や読み聞かせの時間の充実など読書習慣づくりにむけた継続的な取組 ・「学びアップ週間」の取組を生かした家庭学習の定着 ○地域人材や地域環境を生かした特色ある教育活動の推進 ・サツマイモづくりや収穫祭における地域連携 ○外国語活動や総合的な学習の時間の指導の充実 ・担任が主体となった外国語活動の推進 ・全体計画を踏まえた総合学習の実践 ○教育活動における言語活動の充実 ・各教科等における言語活動の充実 ・学校生活全体における言語環境の整備	○教科体育と体育的行事等との関連を図った体力づくり ・教科体育指導の改善・充実 ・体育集会の計画的実施 ・対外的な行事への参加の機会を生かした体力の向上 ○健康を保持増進するための実践力の向上 ・各教科等との関連を図った健康教育の推進 ・学校保健委員会の充実 ・家庭との連携を図った保健指導の推進 ○食に関する指導の充実 ・安全で楽しい給食の提供 ・食に関する指導計画に基づいた教育活動の推進 ○健康で安全・快適な学校づくり ・定期的な学校安全点検による学校事故の未然防止 ・危機管理マニュアルに基づく緊急時の安全確保の推進 ・通学路の安全確保を目指した取組の推進 ・交通安全指導の徹底と災害等から身を守る指導の工夫 ・地域の安全安心ネットワークや子ども安全協力の家などとの連携 ・人前での堂々とした言動の推進

## 基盤 学級経営の充実

心の居場所のある学級づくり <心のふれあい> <望ましい人間関係づくり> <よさの尊重> <自己実現>

## 【職員の研修】

- 1 校内研修や校外での研修の機会を大切にし、職員一人一人の資質や能力を高める。
- 2 研究課題、研究の成果等を互いに提供し合い、職員相互の連携を深めつつ、個人及び組織としての資質を高める。
- 3 情報システム研修をはじめとする時代の要請に応える研修を積極的に行い、教育環境の充実に努める。